平成２３年度　十日町ステージ越後妻有交流館運営事業計画

基本方針

キナーレは開館８年目を迎え、お陰様で明石の湯もすっかり市民の方々や周辺地域の方々への認知度が上がってきておりますし、１階回廊もイベント広場としてのご利用も定着し、新しいイベントのご利用も年々増えつつあり、地域の皆様方のコミュニティ広場としての機能を益々発揮するようになってまいりました。

そのような中、以前より検討を重ねてまいりました『キナーレの改革プラン』が、来年度の第５回大地の芸術祭を迎えるにあたり、いよいよ本年度には具体化し、来年度にかけて実現する運びとなりました。

文字通り『大地の芸術祭の十日町ステージ』という名称に、より相応しい施設に生まれ変わることによりまして、交流人口増加の起爆施設となり、また同じく改修予定のクロステン共々十日町市街地活性化の一つの拠点施設となるように図ってまいります。

１．温泉棟（明石の湯）運営事業

◆ 運営コンセプト

地域の皆様への福利厚生をベースに、『健康』と『癒し』を温泉施設運営のテーマとして、健康増進や生活習慣病改善、高齢者の健康維持のための温泉と連携したフィットネス施設を目指し、地域の方々の交流促進を図る。

◆ 健康教室の開催

ご利用をいただくお客様の健康増進のために、「けんこつ体操教室」、「青竹ビクス」、「やせる教室」、「タイ式ヨガ ＋ ムエ体操教室」、「笑み筋体操教室」の各種教室を開催する。

◆ 湯めぐりキャンペーンの展開

十日町市内の他の温泉施設と連携しての「第７回湯めぐりキャンペーン」を展開し、市内外の誘客を図り、温泉施設の地域間競争での優位性を確保する。

◆ 温泉利用客増加のための取り組み

① 本年度は、入館利用が増えて宴会需要期でもある８月と１２月については、無休体制にして営業し、利用・売上の向上に努める。

② 漢方の薬効による入浴効果の向上を目的に、薬草湯として「生薬の湯」、「薬仁湯」を展開するほかに、季節ごとに健康増進にも効果のある様々な変わり湯（イベント湯）を企画し、お客様の興味を喚起して、利用向上を図る。（ローズマリー湯、菖蒲湯、どくだみ湯、菊湯 等々）

③ 携帯メルマガ会員向けに定期的にキナーレの情報を発信し、その中に会員だけの利用特典を設けることで、メルマガ会員増加と温泉利用促進を図る。

④ 夏と冬にスタンプラリーを実施する。

⑤ 大晦日にカウントダウンライブと共に終夜営業を実施する。

⑥ お楽しみ寄席の実施。

◆ 飲食物の提供

温泉利用をセットにした季節対応の各種飲食プラン（ご宴会）の企画立案、また、特に工夫を加えた自前メニューを提供することにより、お客様の満足度合いの向上を図り、利便性、活力増進にお役に立つようにする。

また、交流ルームにおいては、通年でカフェコーナーを展開し、温泉に入浴しない方の飲食のご利用や、ちょっとした休憩、交流の場として利用できるようにする。

さらに、春から秋にかけては毎月１回程度のペースで、特に地場産品を活用した「ランチバイキング」を開催し、お客様のご利用に資する。

◆ ギャラリーとしての展開

浴室へ向かう廊下をミニギャラリーとして展開し、地域の皆様の交流の場とする。

◆ 売店アイテムの充実を計る

売店の販売品については販売データの管理分析に基づき、ご利用の方々の満足度を挙げるように工夫をする。

◆ 巡回バスの運行

お客様の利便性の向上を目指し、毎週木曜日に巡回バスを運行する。

◆ 安全・安心な温泉施設としての運営

① レジオネラ菌感染症等を予防するため、生薬風呂、薬仁湯、水風呂は毎日お湯を入れ替え、大浴槽のお湯も毎週水曜日に完全に入れ替える。

② 濾過器の消毒を毎週火曜日の営業終了後に行う。

③ 定期的な水質検査をはじめ、外部専門業者への委託により温泉施設の適正な衛生管理・施設管理に努める。

④ 飲食物の提供については食中毒に十分注意を払い、厨房等については細心の衛生管理に努める。

２．１階回廊の運営事業

◆ 貸館事業

① 地域の皆様の交流や、賑わい空間創出のために、各種催事のご利用を働きかける。

② １０月に「十日町産業フェスタ」・「十日町手づくり市」(予定)、１１月に「環境フェア」・「地そばまつり」と、大きなイベントのご利用に供する。

◆ 自主企画事業

① 開館８周年を記念して、７月に回廊において交流・賑わい空間創出を目的とする自主イベントを開催する。

② 十日町青年会議所ＯＢ等の皆さんの協力を得て、例年好評をいただいている「第６回盆ダンス」を夏に開催して利用向上に資する。

③ 雪まつりの会期に合わせて「キナーレ広場」を展開する。

④ フリーマーケットを７月と１１月に開催する。

３．体験工房館運営事業

◆ 運営コンセプト

① 十日町の基幹地場産業である染織ときもの着用を実際に体験していただくことにより、きもの産業への理解を深めていただき、産業振興を図る。

② 地域の子供達に授業を通して地元の伝統的な地場産業への理解を深める。

◆ 観光

主に外部からこの地を訪れる観光客を対象に、地域の基幹産業である染織を実際に体験していただき、製品への興味を促したり、産地への理解を深めていただく。ほかにも染織体験を入れた旅行商品を創出し、交流人口の増大を図る。

◆ 教育

地域の小・中学校の児童・生徒に向け、総合学習において、地場の伝統産業である絹織物製造技術を学ぶ場としての来館・利用を促進する。

◆ 田舎体験協議会への参画

「田舎体験協議会」を通じて、主に首都圏の小・中学生の利用促進を図る。

◆ 中・上級者向けの染織教室の開催

上記の基本業務のほかに、中・上級者へ向けた高度な染織技術を身につけてもらうための教室を開催する。

◆ きもの着用体験

① きものバンク事業を活性化し、「きものの町十日町」の演出の一翼を担う。

② きもの着付け教室を開催して、利用人数の増加に努める。

◆ 手織機販売

① 講習をしながらの手織機販売を継続する。

② ホームページによるネット販売の利用向上を図る。

4．きもの歴史館運営事業

◆ 運営コンセプト

四つの博物館機能『教育・観光・学習・研究』のうち、当歴史館では教育、観光、学習の三つの機能に焦点を当て、運営する。

◆ 教育

地域の小・中学校の児童・生徒に向けて、地場産業としての織物とその歴史を学ぶ場としての来館・利用を促進する。

◆ 観光

①┌ 主に市外からの観光客などへ向けて、地域の基幹産業の歴史を理解していただき、また産地への理解を深めていただくために、常設展示のほかに、様々な企画展等を開催する。

② 特に利用の多い夏休みや、秋のキルト展、産業フェスタ等のイベントに合わせて特別展を開催し、利用促進を図る。

◆ 学習（公民館的機能）

きもの歴史館に収蔵するきもの資料よりテーマに沿って展示品を選び、特別収蔵展を開催する。

5．和装工芸館運営事業

産地ならではの和装・和製品の展示販売を通じて、十日町産地のデザイン性や技術力の高さを紹介し、地場産業振興に寄与する。また、入居者協議会の事務局を担当し、入居者とともに販売促進に当たる。

６．施設維持管理事業

十日町市との指定管理者契約に基づき、効率的に、また建築物衛生管理基準に則り、適正な施設の維持管理に努める。

７．誘 客 事 業

(1) 誘客を図るために、市やその他の関係団体とも連携して旅行代理店や地元の宿泊施設、小中学校等に対して、計画的・積極的に誘客宣伝活動を行う。

(2) 新聞、雑誌、市報、インターネット等の媒体を利用し、施設活用を促進するための宣伝活動を行う。

８．その他

継続事業として、地域貢献や収益性の向上等について様々な角度から業務の見直しを行い、施設利用促進のためのソフト・ハード両面での改革を進める。

９．平成２３年度 イベントスケジュール等(予定)

月	明石の湯 関連イベント等	回廊・その他のイベント等	主催
４月	・ローズマリー湯（イベント湯）	・歴史館「十日町友禅展」	キナーレ
５月	・レモン湯（イベント湯） ・宴会「新緑プラン」開始 ・こどもの日イベント ・母の日サービスメニュー提供 ・きものまつり「キナーレ茶屋」出店 ・里山ランチバイキング	・きものパーティー ・歴史館「結心道展」	きものまつり実行委員会 キナーレ
６月	・菖蒲湯（イベント湯） ・乳頭湯（イベント湯） ・宴会「納涼会プラン」開始 ・父の日サービスメニュー提供 ・里山ランチバイキング	・歴史館「十日町の染織作家展」	キナーレ
７月	・キナーレまつり　夏のスタンプラリー開始 ・どくだみ湯（イベント湯） ・乳頭湯（イベント湯） ・大広間「夏メニュー」展開 ・RinRinRin「キナーレ茶屋」出店	・RinRinRin （キナーレ開館８周年イベント） ・キナーレフリーマーケット ・和装工芸館サマーセール スタンプラリー	キナーレ キナーレ キナーレ
８月	・米ぬか湯（イベント湯） ・乳頭湯（イベント湯） ・盆ダンス「キナーレ茶屋」出店	・原水爆禁止十日町市民大会 ・盆ダンス ・夏休み子供体験 特別メニュー展開(体験工房)	原水協 キナーレ キナーレ
９月	・菊湯（イベント湯） ・宴会「お月見プラン」開始 ・里山ランチバイキング ・敬老の日　特別プレゼント	・消防ひろば ・交通安全パレード出発式 ・きものの街のキルト展(公募展) ・　〃　(特別展)	十日町広域事務組合 交通安全対策協議会 キルト展実行委員会 キルト展実行委員会

月	明石の湯 関連イベント等	回廊・その他のイベント等	主催
10月	・柿の葉湯（イベント湯） ・大広間「秋メニュー」展開 ・里山ランチバイキング ・生誕地まつり「キナーレ茶屋」出店 ・産業フェスタ「キナーレ茶屋」出店	・十日町産業フェスタ ・とおかまちてづくり市	十日町商工会議所 実行委員会
11月	・生姜湯（イベント湯） ・乳白湯（イベント湯） ・宴会「忘・新年会プラン」開始 ・里山ランチバイキング ・フリマ「キナーレ茶屋」出店 ・てづくり市「キナーレ茶屋」出店 ・地そばまつり「キナーレ茶屋」出店	・十日町市環境フェア ・総合生協まつり ・キナーレフリーマーケット ・越後十日町地そばまつり	十日町市 総合生協 キナーレ 地そばまつり 実行委員会
12月	・冬の湯まつり　冬のスタンプラリー開始 ・ゆず湯（イベント湯） ・乳白湯（イベント湯） ・大広間「冬メニュー」展開 ・クリスマスイベント ・大晦日カウントダウン終夜営業	・和装工芸館ウィンターセール スタンプラリー ・カウントダウンライブ ・歴史館「十日町のきもの展①」	キナーレ キナーレ キナーレ
１月	・松湯（イベント湯） ・乳白湯（イベント湯） ・餅つき、振舞い酒イベント ・節分「恵方巻」セット販売		
２月	・日本酒風呂（イベント湯） ・乳白湯（イベント湯） ・宴会「雪ほりお疲れ様プラン」開始 ・バレンタインイベント ・雪まつり「キナーレ茶屋」出店	・雪まつりキナーレひろば ・歴史館「十日町のきもの展②」	キナーレ キナーレ
３月	・よもぎ湯（イベント湯） ・乳白湯（イベント湯） ・宴会「歓送迎会プラン」開始 ・大広間「春メニュー」展開 ・あったか寄席		

十日町ステージ越後妻有交流館受託事業特別会計収支予算書(資金収支ベース)

平成23年4月1日 から 平成24年3月31日 まで

(単位:千円)

科　　目	予 算 額	前年度予算額	増　減
Ⅰ　事業活動収支の部			
1．事業活動収入			
①　事　業　収　入	[121,176]	[122,174]	[△ 998]
温泉利用料収入	49,753	49,693	60
売店売上収入	52,315	51,179	1,136
食堂受託収入	1,118	1,117	1
自動販売機売上収入	2,494	2,478	16
施設使用料収入	11,996	12,144	△ 148
きもの歴史館収入	950	2,186	△ 1,236
体験工房館収入	2,550	3,377	△ 827
②　補 助 金 等 収 入	[43,768]	[43,768]	[0]
十日町ステージ受託収入	43,768	43,768	0
③　雑　収　入	[855]	[701]	[154]
受取利息	7	6	1
雑　収　入	848	695	153
事業活動収入計	165,799	166,643	△ 844
2．事業活動支出			
①　事業費支出	[28,314]	[27,484]	[830]
売店仕入額	22,934	22,209	725
体験工房館仕入額	680	845	△ 165
イベント経費	3,000	2,875	125
リネン費	1,700	1,555	145
②　管理費支出	[136,066]	[133,475]	[2,591]
給　　料	38,670	37,559	1,111
諸　手　当	10,084	9,358	726
福 利 厚 生 費	6,015	5,810	205
退職金共済掛金	392	392	0
旅 費 交 通 費	315	399	△ 84
通 信 運 搬 費	801	781	20
消 耗 品 費	6,710	7,470	△ 760
消耗什器備品費	0	629	△ 629
事 務 印 刷 費	64	341	△ 277
広 告 宣 伝 費	4,050	4,031	19
光 熱 水 費	38,370	35,883	2,487
委　託　料	15,971	15,789	182
借　地　料	20	20	0
損 害 保 険 料	674	384	290
賃　借　料	1,044	1,505	△ 461
会館維持管理費	68	68	0
修　繕　費	1,510	1,928	△ 418
租 税 公 課	9,749	9,714	35
負 担 金 支 出	459	311	148
諸 手 数 料	463	471	△ 8
交 際 接 待 費	150	157	△ 7
雑　　費	487	475	12
事業活動支出計	164,380	160,959	3,421
事業活動収支差額	1,419	5,684	△ 4,265

（単位：千円）

科　　目	予 算 額	前年度予算額	増　減
Ⅱ　投資活動収支の部			
1．投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2．投資活動支出			
①　固定資産取得支出	[0]	[882]	[△ 882]
什器備品具購入支出	0	882	△ 882
投資活動支出計	0	882	△ 882
投資活動収支差額	0	△ 882	882
Ⅲ　財務活動収支の部			
1．財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2．財務活動支出			
①　特定資産取得支出	[1,299]	[4,699]	[△ 3,400]
退職給付引当資産取得支出	1,299	1,299	0
施設整備引当資産取得支出	0	3,400	△ 3,400
財務活動支出計	1,299	4,699	△ 3,400
財務活動収支差額	△ 1,299	△ 4,699	3,400
Ⅳ　予　備　費	[20]	[0]	[20]
当期収支差額	100	103	△ 3
前期繰越収支差額	3,964	3,861	103
次期繰越収支差額	4,064	3,964	100